

一般社団法人茨城県環境保全協会

協会だより



2023年(令和5年)度
第8号(通巻第113号)

2023年11月1日発行

一般社団法人茨城県環境保全協会
発行担当 広報委員会

水戸市平須町1825-192 平須ビル202

TEL 029-303-6007

FAX 029-303-6008

URL <http://www.kankyo-ibaraki.com/>

Mail info@kankyo-ibaraki.com

日環協 関東地区協議会秋季研修会を開催



10月19日(木)大子町において、日本環境保全協会関東地区協議会の秋季研修会が開催されました。



研修内容については早くから役員会において協議を重ねてまいりましたが、今年11月で、令和元年10月に発生した台風被害により水没し機能停止に陥った大子町衛生センターから、東海村の衛生センターへの汚泥運搬業務が終了することを受けて、大子町において、被害の状況説明や新旧衛生センターの見学などを企画し、大子町役場にも協力を依頼した結果、役場



関係者からも快諾を得て、今回の研修会の内容となりました。



午後1時過ぎにメイン会場となる大子町袋田のホテル「豊年万作」に集合した出席者は、関東地区協議会に所属する各都県連6団体の31名であり、ホテルのマイクロバスとハイエースに分乗して、大子町衛生センターへと向かいました。

到着後は衛生センター職員の藤田様より、被害の状況や壁面に残る被災

当時の水位跡などの説明があり、現在の穏やかな久慈川の流れからは想像もできない状況であったことなどや、今年末に竣工する新しい処理場に関する説明を受けました。

当日は会員企業の車両が大子町から東海村へ汚

泥を運搬するために来ており、実際の汚泥搬出業務についても説明することが出来ました。

その後、やはり先の水害で被災した大子町庁舎に代わって、高台に移転新築となった新しい町役場庁舎に移動し、担当者から林業の町でもある大子町らしく木造建築で作られた新しい庁舎の案内を受けました。

庁舎内は木の香りで満たされており、随所が吹き抜けとなっていて、天井も高い為、空調の吹き出し口が床面にあるなど、最新の建築技術を使用して建築された木造庁舎内を見学し、当日は使用されていなかった議事堂内にも立ち入らせていただきました。

その後3時30分頃にホテルへ戻り、16時より大子町の高梨町長をお迎えして「災害と復興に向けて」とのテーマでご講演をいただきました。

被害を受けた大子町内の当時の様子から、災害廃棄物の処分や、鉄橋が崩落して寸断されてしまった水郡線の復旧に向けての取組みおよび、今回見学した衛生センターの機能停止による汚泥の町外搬出に向けて、当協会と「災害時における災害



全協会関東地区 年度 秋季研修会



大子町 高梨町長

し尿等の収集運搬の協力に関する協定」を締結し、毎日7.5tの汚泥を受け入れ先である東海村の衛生センターへ輸送したことなどを、分かり易くご説明いただきました。

今回の秋季研修会の為にご尽力をいただきました大子町の高梨町長をはじめとした職員の皆様には、大変お世話になりました。改めて御礼を申し上げます。





出席理事

岡島理事長 長塚・池田副理事長
秋山・小林・早川・犬塚・山村・
樋口理事(理事13名中9名出席)
佐藤監事

協議事項

①茨城県への義援金について

9月に茨城県を襲った台風13号の災害については日立市をはじめとした県北部の太平洋沿岸地域において甚大な被害がもたらされました。

そこで、協会では前例に倣い茨城県に対して義援金の拠出を検討協議し、従来の慣例通り今回の災害が政府により激甚災害に指定された際に、協会の緊急災害活動費勘定から、義援金100万円を拠出することに決定しました。

②かすみがうら市総合防災訓練について

11月19日にかすみがうら市において行われる防災フェアの出展内容や配布物について検討しました。

今回は防災関連のイベントということで、これまで協会として出展してきた環境関連のイベントとは異なり、大雨災害などで被災した浄化槽の被害確認や復旧に関する資料や、段ボール製の仮設

トイレを展示し、ノベルティは備蓄用のトイレットペーパー(写真)を約150個購入し、来場者1組に1個配ることとしました。

防災訓練は、かすみがうら市中佐谷の



第一常陸野公園で10時30分より14時まで開催されます。お近くの方は是非お出かけください。

③協会だよりについて
協会だより10月号の内容について広報研修委員会より提案があり承認されました。県内全ての市町村、県の関係機関に無料配布しています。もし、ご希望の関係者の方がありましたら当協会までご連絡下さい。

報告事項

①関東地区協議会について

役員会後に開催される関東地区協議会秋季研修会の視察やその後の講演会、県連報告会・懇親会の段取りについて、役割分担等最終確認をしました。

②不法投棄監視パトロール活動

11月18日(土)茨城県にて今年度2回目の不法投棄監視パトロール及びボランティア清掃活動を行う予定であり、現在までの参加予定人数や、茨城県との協議内容について、事務局長より報告がありました。

以上の内容で定例役員会を開催いたしました。

協会新年会のご案内

当協会では令和6年1月27日(土)17時より、水戸市の水戸京成ホテルにおいて、新年会を開催いたします。

新年会は新型コロナウイルス感染症流行前の令和2年1月に行って以来、4年ぶりの開催となります。

当日は環境保全議員連盟に加入いただいている茨城県選出の国会議員の皆様や、開催地である水戸市長にもご出席をお願いしておりますので、会員の皆様におかれましても、是非ご出席を賜りますよう、お願い申し上げます。

10月度の太子町支援業務実績は来月号で掲載予定です。



日本環境保全協会関東地区協議会
令和5年度 秋季研修会

その後、出席6団体((一社)群馬県環境保全協会 埼玉県一般廃棄物連合会 三多摩清掃事業行動組合 神奈川県環境整備事業協同組合 (一社)千葉県環境保全センター (一社)茨城県環境保全協会)による県連報告があり、懇親会を行い、出席者には初秋の太子町の夜を楽しんでいただきました。

10月度定例役員会の開催

10月19日(木)午前11時より、定例役員会を関東地区協議会 秋季研修会に先立って、太子町の豊年万作にて開催いたしましたので、当日の議事内容等についてご報告いたします。

秋山前理事長 環境大臣表彰を受賞

10月2日(月)東京市谷のTKPカンファレンスセンターにおいて、浄化槽の日に関連して、環境省関係の表彰式が執り行われました。

当協会関係では、秋山前理事長が、長年にわたり、理事として、また理事長として協会の運営に携わり環境行政に寄与したことにより「環境大臣表彰」を受賞しました。

また、池田副理事長においては「環境再生・資源循環局長表彰」を受賞いたしました。

受賞された方には心からのお祝いを申し上げますとともに、今後さらなるご活躍をご祈念申し上げます。

